



真鶴中学校だより 第二六九号

鶴からの手紙

2024
10.18

責任者
市川 麻美

〇〇の秋・・・？

にちなんで

九月末からこれまで、いろいろな行事がありましたので、その様子を伝えたいと思います。

秋は何をするにも心地よい季節です。運動でも文化的活動でも。真鶴中の生徒の皆さんは、地域の行事にもよく参加しています。中学生は特に地域の力となりますので、今後も活躍を期待しています。

一年生 漁業体験

九月十一日（水）、一年生はふるさと学習「真鶴を知らう〜漁業体験〜」を実施しました。魚市場まで行き、三枚おろし体験、ロープワーク体験をし、真鶴の漁業について学びました。まだまだ暑さの厳しい日でしたが、生徒たちは興味をもって体験に臨んだり、質問したりしていました。



〈生徒の感想より〉

魚をさばく時は、初めてでわからなかったけど、優しく教えてくれたおかげでうまくさばきました。ロープワークでは、できるまでやり方を何回も教えてくれて西洋結びと、けんか結びを覚えてくれました。真鶴の漁業については、知らないこともあったけど、知っていたことを思い出すことができました。

一年一組 松澤 夏美

漁師さんは朝早く起きて漁をして大変なお仕事だと思いました。家でも三枚おろしをやってみようと思いました。私たちができない体験も教えてくれました。貝をハンマーで叩いたりしましたが、ハンマーも重たくて、大変なお仕事をされている漁師さんに憧れました。僕も大人になったら漁師になりたいと思いました。

一年三組 鈴木 恣皇

オリンピック教室

九月二十五日（水）、二年生を対象に「オリンピック教室」がありました。

今回来校いただいたのは、バスケットボール競技でオリンピックに出場経験のある村上睦子（ちかこ）先生です。ボールを用いたゲームでは、みんなが楽しめるルールのもと、互いに協力したり、よりよくゲームを進めるために作戦をたてたりし、生徒たちは楽しみながらバスケットボールに親しんでいました。

その後は教室で村上先生のお話を聞き、「エクセレンス」「フレンドシップ」「リスペクト」などの価値について、自身の生活を振り返りながら考えを深め、学びました。

JOC公式サイトにも記事が掲載されており、その中で、あわせてご覧ください。



へオリンピックから学んだこと

二年一組生徒アンケートより

失敗があったからこそ今の今がある、という言葉を用いて本当にそうなんだなと思った。オリンピックの人はみんな自分と向き合い戦って、時には失敗をして、それでも逃がずにバスケットを続けて、そして今がある。先生が自分自身の経験を語っていてとても貴重な話をしてくれて、学んだ事が



たくさんあると感じました。

私も今挑戦していることがあって、いつも壁に当たっています。でもそんなとき、そんな自分を面白がって、今の自分に何ができるのか、じゃあどうしたらいいのか、って考えて、自分をおもしろがってみて、と言われて私は私なので、変えられるのは自分だけだと気づきました。私はこの言葉を大切にして、自分と向き合っていきたいと思いました。

学校保健委員会

九月二十五日、オリンピック教室があったこの日、放課後に学校保健委員会が行われました。今年度のテーマは「理想のモーニングルーティン」です。この会は保健委員会の生徒が準備・進行を行いました。生徒（代表）だけでなく、学校医の先生、保護者の方、真鶴中・まなづる小の先生、町の担当の方と一緒に、起床から登校までの朝の一連の生活習慣について自分の生活を振り返りました。そして朝の生活習慣が一日のコンディションを整えるだけでなく、今後の人生にも影響を与える大事な事であることを学びました。

〈保健委員の生徒より〉

学校保健委員会を振り返ると、早寝早起き朝ごはんの取り組みが楽しかったです。

印象に残っていることは、早寝早起き朝ごはんのカードの記入が特に楽しかったです。

一年一組 青木 海翔

僕が学校保健委員会を終えて思ったことは、中学一年生になるまでは朝食を毎日食べていませんでした。しかし中学に入ってから部活が始まって、栄養を取らないといけないと思うようになりました。朝飯も食べるようになっていたけど、学校保健委員会を経験してもっとご飯を食べる頻度が上がった午前中の授業に集中できるようになったので、保健委員会に入ってたかなと思います。

一年一組 吉野 惺巴

学校保健委員会に参加して下さった方たちは中学校の先生だけでなく、学校医の先生や、町役場で働いていらっしゃる方など、あまり普段お目にかかったことのない方ばかりだったので緊張してしまい、発表しているときに目線がどうしても下に行くなど、多少ミスはありましたが、発表が終わった後、最後に学校医の先生からお褒めの言葉を頂いた際はとても嬉しい気持ちでいっぱいでした。

学習活動発表会では、少し内容を変えて、また「理想のモーニングルーティーン」について発表するので、ぜひ楽しみにしてください。

二年一組 大和田 千晴

保健委員会ではアンケートをとったり、動画をつくったりしました。朝、歯磨きをしていない人や、顔を洗わない人なども数人いることが分かりました。

私は学校保健委員会に参加して改めてたくさん学んだ事があります。例えば歯磨きの大切さや、朝食をとることの重要性です。この学びを活かし、今後の活動に繋げていきたいと思っています。

三年一組 朝倉 愛校

ひなづる幼稚園 運動会ボランティア

十月六日(日)、ひなづる幼稚園の運動会がありました。本校からは運営サポーターとして十一名の生徒が参加しました。特に三年生は中学校の運動会、そして七月は家庭科のふれあい体験学習でも園児たちと交



流を行っているため、今回さらに交流を深めることができたようです。〈参加した生徒より〉

私は幼稚園運動会のボランティアをしました。その中で大変だったことが二つあります。

一つ目はバイブスふきです。やることは簡単ですがイスを一つ一つ拭くのは、時間と体力が削られて大変でした。

二つ目は午後の片付けです。私の母は幼稚園の支援員なので他のボランティアが帰った午後でも片付けを手伝っていました。私は休憩所担当でしたが、散らばったブロックやぐちゃぐちゃになったパズルマットなどを集め、元の場所に戻したりなど腰が痛くなる作業が多く、大変でした。

以上のことなどを体験して、幼稚園の先生は毎日この作業をしていて、改めてすごいと思いました。なかなかできない良い体験ができて、良かったです。

一年一組 清水 咲希

私はボランティアをやってみて、園児のみんなは笑顔があふれ元気いっぱいでした。特に三年生は中学校の運動会、そして七月は家庭科のふれあい体験学習でも園児たちと交

また来年ボランティアがあった際は、またお手伝いをしたいと思いました。

二年一組 小林 千紗

私はひなづる幼稚園の運動会ボランティアとして参加し、多くのことを学びました。一つ目は、努力や準備の大切さです。実際に園児たちが練習したところを見たわけでありませんが、演技を見ていると、一生懸命に練習に取り組んでいたことがわかりました。二つ目は、保育士さんの大変さです。子供たちの意見を取り入れながら、競技や表現を作り、それが園児たちでもできるようにしっかりと工夫し、裏での準備、当日の支度や片付け、そして園児の見守り。こんなにたくさんの方の力を借りて、大変な時でも笑顔を保つことができない。保育士さん達はとてもすごいなと思いました。私は将来、子どもに関わる仕事に就きたいと思いました。貴重な体験をありがとうございました。

三年一組 朝倉 彩月

中学生に感謝の声

10月13日(月)、まなづる小学校で地域ボランティアの方々が校庭の手伝いをしてくれました。ありがとうございました。とても助かりました。と小学校の先生から感謝の声が届きました。

